



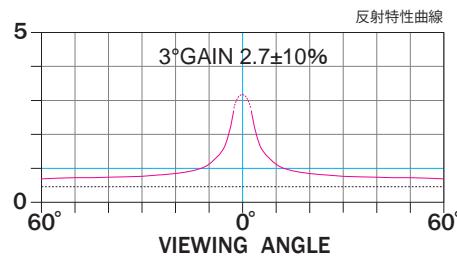
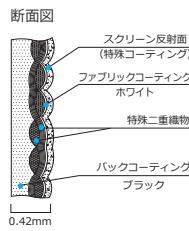
すべての HDR 対応プロジェクターに

レイロドール

REIRODORU(レイロドール: 生地型式 HF102) は、近日発売予定です。

HDR^{*} 適合スクリーン「レイロドール」誕生

人間の瞳の持つ「階調を識別する能力」にできるだけ近づける。それが HDR (ハイ・ダイナミック・レンジ) 技術です。 「レイロドール」は、従来の拡散型ピュアマットⅢ Cinema の10倍のコントラスト比を実現、しかもホットスポットを抑え、反射型と拡散型の特質も備えた、HDR 対応プロジェクターに適合する第4の幕面 “広階調型” HDR スクリーンです。



※目を見張る映像世界の技術革新。HDR (High Dynamic Range) もその一つ。再現映像の輝度範囲を広げ、実際の人間の見た目に近づけようというもので、2012年の国際電気通信連合 (ITU-R) の勧告でスタートしました。色域がBT.2020に拡大し、輝度範囲がSDRからHDRに拡大したため、スクリーンも高輝度と広範囲なコントラスト比が求められます。HDR スクリーン「レイロドール」はそうした背景の中から生まれたスクリーンです。